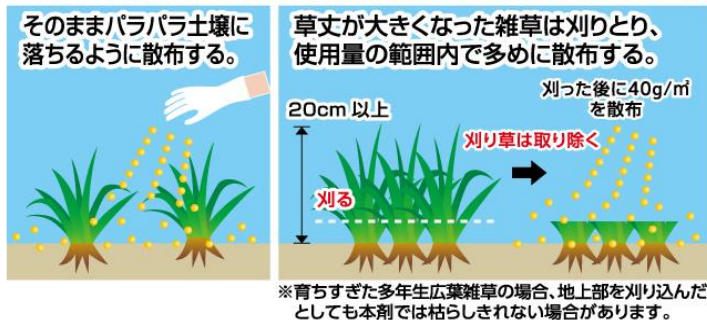


【特長】

- 本剤は非選択性の除草剤で、各種雑草の葉や茎だけでなく、根まで枯らしめます。
- 約 30 日前後でほとんど枯らし、長期間 (3~6か月) 雑草の発生をおさえます。
(土壌や気象条件、散布時期、使用量、草の種類等により差が生じます)
- 本剤は普通物 (毒劇物に該当しないものを指すという通称) です。

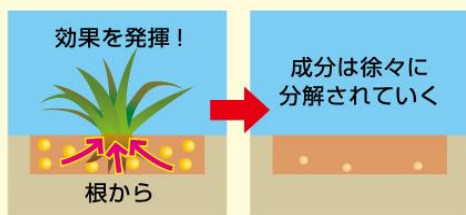
【使い方】 **Point** 雑草が生える前から生えはじめ (草丈が20cmまで)



はじめからいねいに散布しすぎると薬剤が足りなくなるので、図のように①と②の方向に交互にムラなく散布する。

： 除草剤の仕組みについて :

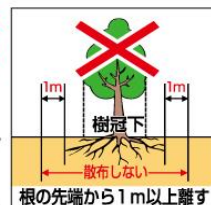
こっぴみじんKは、植物特有の生理代謝機能を阻害して雑草を枯らす仕組みです。
土壌中の成分は、微生物のはたらきにより、最終的に分解されます。



散布上の注意

花壇、芝生、畑、水田 (休耕田含む)、樹木などの枯らしたくない植物の周り、傾斜地では絶対に使用しない。

- 樹冠下および根の張っている範囲には使用しない。根から吸収されると薬害が出る。
- 根が広い範囲に広がっている場合は、根の先端よりも離して散布する。
- 散布予定地より低い位置に農耕地や植栽地がある場合、成分が流出すると薬害を及ぼすおそれがあるので使用しない。
- 砂質土壌では使用しない。
- 次のような場合は効果が劣ることがあるので注意する。
 - 湿地などの粘土質土壌
 - 砂利が厚く敷かれている土地、落ち葉等が堆積した土地、土壌中に小石等の礫 (れき) が混ざり込んでいる硬い土地
 - カヤ等の大型多年生イネ科雑草 (多年生イネ科雑草は適用外)、クズ等つる性雑草、ドクダミ等地下茎が極端に発達する雑草、球根植物
- 晩秋から早春の低温時には効果の発現が遅れることがある。



最終有効年月 (西暦下2ケタ)・製造番号



【こんな雑草に】※写真は生育期のものです。

一年生雑草に



ヒメジョオン



カラスノエンドウ



スズメノカタビラ



エノコログサ

多年生広葉雑草にも



ヨモギ



スギナ



タンポポ



シロツメクサ

【適用雑草と使用方法】

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数※	
樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地 等	一年生 雑草	雑草 発生前	5~15 g/m ²	植栽地 を除く 樹木等 の 周辺地 に 全面 土壌 散布	本剤 及び プロマシル を含む 農薬	DCMU を含む 農薬
		多年生 広葉雑草	雑草 生育 初期	15~40 g/m ²		2回 以内	3回 以内

※印は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

●雑草発生前では1㎡当たり5~15g、生育初期では1㎡当たり15~40gを均一に土壌に散布します。

発売元 株式会社コメリ

新潟県新潟市南区清水4501-1

製造 レインボー薬品株式会社

東京都台東区上野 1-19-10

お問い合わせ TEL 03 (6740) 7777

平日9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

製造場 三笠産業株式会社 出雲工場 島根県出雲市多伎町小田2656

新富士化学株式会社 小郡工場 山口県山口市小郡下郷2370

ハンオールサイオンス 太白 第4工場 大韓民国江原道太白市鐵藏洞447

エムシークロップ&ライフ化成株式会社 船岡工場 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字滝沢1-6

小分製造場 レインボー薬品株式会社 下館事業所 茨城県筑西市折本540

家庭化学工業株式会社 河南工場 大阪府南河内郡河南町一須賀212-2

トーヤク株式会社 美浦工場 茨城県稲敷郡美浦村木原1876-10

SCC GROUP
住友化学 アグリカル

上部散布口の使用方法



① 天面にある開け口を上にあげ、開く。



② 口部から内袋の角を引出し、図のように袋の一部を切り込み部分に引っ掛ける。



③ 内袋の角の部分を取り取る。



④ 内袋口部をしっかりと開き、箱を傾け、散布する。



- 作業時は手袋を着用してください。
- まきすぎに注意してください。
- 激しく振ると取っ手が破損するおそれがありますので注意してください。

△ 効果・薬害等の注意

●使用量に合わせ秤量し、使いきる。●散布適期は雑草発生前及び雑草生育初期(草丈20cm以下)であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので、時期を失しないように散布する(効果)●樹木類等の植栽地に流入または飛散するおそれがある場所では使用しない(薬害)●植物の根から吸収されると薬害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に本剤の流入が想定される場所や、農作物および樹木類等有用植物の付近では使用しない。●本剤が流出するような激しい降雨が予想される場合は散布を行わない。●傾斜地や砂質土壌では、本剤の流出による薬害のおそれがあるので使用しない。●本剤を散布した場所やその付近では、植物の植付けは行わない(薬害)●ハウス等の施設周辺では使用しない。●土壌が乾燥しているときは効果が劣る場合があるので、適度の湿り気のあるときに均一に散布する。●水源池、飲料用水、灌漑用井戸、養殖池等に本剤の飛散や流入及び浸透が想定される場所では散布を行わない。●散布器具、容器はよく洗浄し、洗浄廃液は直接河川や用水路に流れ込まないように十分注意し、環境に影響を与えないよう適切に処理する。●空袋、空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。●使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所または販売店と相談することが望ましい。

△ 安全使用上の注意

●眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける(刺激性)●皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす(弱い刺激性)●散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。●公園、堤とうなどで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。●使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。

【魚毒性等】 河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意(藻類)

【保管】 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、子供の手の届かない冷涼・乾燥した所。

【成分】 ・プロマシル……………1.5%
・ジウロン(DCMU)…………0.30%
・鉍物質微粉等……………98.2%

【性状】 類白色～淡褐色細粒